

事業所名 きらりこ

公表:令和 6年 5月 1日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		活動によっては、屋外や公園などで実施するなどの工夫をしています。	引き続き、室内を有効に使う方法を考えていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	3	2		お子様の人数やサポート状況によって配置しています。	今後も適切に配置するように努力します。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		4	1	不定期ですが、職員全員で現状や課題共有の時間を設けています。	日々のミーティングや定期的な職員会議での検討・実施に努めます。
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		1		利用者アンケートは年度末に実施しました。今後も業務改善に向けて取り組んでいきます。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		1	4		令和6年5月に開設予定のHPで公表予定です。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	3		今後検討していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		1	長沼町が実施した講演会に参加や、北海道がオンラインで実施した研修を視聴するなどを行っています。	引き続き、研修の機会を確保に努めます。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	1			半年に1回、モニタリングを行い、目標の達成や課題を保護者様と共有しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	1	インフォーマルなアセスメント(通所時の様子やご家庭での様子)での評価をおこなっています。	アセスメントツール導入について検討します。
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	3			今後も、ガイドラインに沿った支援内容を具体的に設定し、支援計画を作成、提供していきます。
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2	3			今後も、スタッフ間で計画を共有し、支援にあたります。
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	2	1	スタッフ間で活動プログラムや予定を作り、実施しています。	引き続き、幅広いスタッフで協力し、活動プログラムや予定を作り、実施していきます。
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		1	お子様の特性を考慮する、季節を考慮するなどして進めています。	
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	3	1	1	日々の活動時の個別的な活動と集団場活動を組み込んで作成しています。	
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	1	当日の担当者や、臨機応変に対応する場面の役割分担の確認を行っています。	今後も、日々の支援、活動内容を確認し、支援を進めます。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4	1		送迎での時間差もあり、日々の振り返りは十分出来ないため、定期的に共有する時間の確保や、日々の記録等でスタッフ共有出来るように進めていきます。
	⑱ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1			記録の役割分担を再検討し、滞ることがないように取り組み、検証・改善に取り組みます。

	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	2	3		必要時には判断し、モニタリングを実施しています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2		児発管が参画してきました。	引き続き、児発管を主にし、必要なスタッフが参画していきます。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	2			ケースのことに限らず、地域の情報を得るため、日々連携を持っています。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	2		地域の保健、医療、障がい福祉、消防等と連携し、支援に当たっています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5			主治医、関係機関、消防署と連絡体制を整えました。	
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	2	1		移行支援としては実施できませんでしたので、今後検討していきます。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3	2		移行支援としては実施できませんでしたので、今後検討していきます。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1		長沼町で実施された研修会に参加し、研修を受けました。今後も必要時に連携を持ちます。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			5		検討はしましたが、実施に至りませんでした。引き続き、実施の検討を進めます。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等積極的に参加しているか	2	3			自立支援協議会等からの参加要請はありませんが、福祉課や子育て支援課との情報共有には取り組んでいます。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		連絡帳や送迎時に共通理解を図っています。必要時面談もしています。	引き続き、コミュニケーションを取り、共通理解に努めます。
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	1	1	3		ペアトレとしては研修を受けていないこともあり、実施していません。個々のケースで保護者様の要望があれば、対応について考えていきます。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				
	㉒	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5				
	㉓	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4		保護者様の交流の機会を作るように努めます。
	㉕	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1			日々、保護者様からの相談に対応することが出来るように体制整備に努めます。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	1	2		今後検討します。
	㉗	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5				
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2			顔を合わせてお伝えすることに加えて、連絡帳やラインでのやり取りなど意思疎通や情報伝達に努めます。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5		今後検討していきます。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1	1	2		十分なマニュアル策定や訓練は出来ませんでしたので、今後検討実施していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	2		十分な訓練は出来ませんでしたので、引き続き、努力いたします。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	3	2		服薬やてんかんについては、保護者様や主治医から状況確認を行いました。	今後は予防接種についても確認していきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	1	4			食物アレルギーのあるお子さんがいませんでした。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		4	1		口頭での共有に留まり、事例集作成には至りませんでした。今後検討します。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		4	1		職員研修時に取り組み、確認しました。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2			保護者様には支援計画を通して同意をいただいています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。